

## 滋賀製作所「ダイキン滋賀の森」が 環境省の「自然共生サイト」に認定

ダイキン工業株式会社は、滋賀製作所（滋賀県草津市）の敷地内にある「ダイキン滋賀の森」が環境省「自然共生サイト」に認定され、2024年11月1日に認定証が授与されました。「自然共生サイト」とは、企業の森や里地里山、都市の緑地など「民間の取り組み等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定する制度です。2030年までに生物多様性の損失を止め、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする国際的目標「30by30（サーティ・バイ・サーティ）」の実現に向けた取り組みの一つです。

ダイキンは、住宅用エアコンの開発・生産拠点である滋賀製作所で2011年より敷地内にある庭園を「ダイキン滋賀の森」と名付け、周辺の地域本来の自然（里地里山）を再現することをめざした取り組みを続けてきました。池、草地、森、水路といった多様な環境に、希少種を含む約520種もの動植物が生息しています。今回の「自然共生サイト」の審査では、里地里山の環境を再現し、多様な動植物からなる生態系が存在しているなかでミナミメダカなど、希少な動植物種が生息している点が評価されました。専門家による継続的な調査や、従業員主体での保全活動を行っています。また、子ども達の環境教育の場としても活用されています。

ダイキンは1970年に滋賀製作所を設立して以来、工場見学や納涼祭、工場周辺の清掃活動などを通じて地域住民の皆さまとコミュニケーションを図ってきました。これからも「ダイキン滋賀の森」をはじめとする活動を継続し、地域に愛され、地域に貢献する工場を目指してまいります。



環境省 八元・国立公園課長（左）から認定証を受け取る  
ダイキン工業 羽東・執行役員 滋賀製作所長（右）



「ダイキン滋賀の森」の池に生息する  
希少種ミナミメダカ